

コンサルタントの現場から

第122回

(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

人材の確保

人の確保が企業業績を左右

日本では、人材の確保に苦労している企業は多い。日本の総人口はすでに減少局面に入ったが、高齢化の加速で総人口の減少以上に生産人口の減少は著しい。このような背景もあり、派遣や請負生産をしている企業の受注は絶好調と言える状況ではあるが、それをこなすための人の確保ができないために思ったように売上が上げられないという企業もある。

増え続ける外国人労働者

厚生労働省に届け出された外国人労働者の推移をみると、2012年では68万人だったものが、2016年で1,083,769人を超えた。この4年間で40万人もの外国人労働者が増えたという事実。



出典：厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめよりグラフ化（データは各年とも10月末）

保をいかに行うかが企業業績を左右するということになりかねない。

実際、日本人がダメなら、外国人の確保はできないかと外国人の働き手の確保に必死になっている企業は多い。

目につくということでは、コンビニでは日本人より外国人の店員の方が多く感じると、ホテルや旅館などでは、海外からの訪問者対応という視点も含めて外国人を採用している企業は多い。また、一般的には目につくこととは少ないが、製造業で働く外国人も多い。また、外国人技能実習生制度を活用している企業も増えた。

ところで、これらどちらかというと、製造現場や販売現場等に従事する人が中心ということになるが、今、外国人の技術者の確保に力を入れている企業も多い。以前は韓国企業が日本の技術者の引き抜きやリマンショック以降のリストラで退職した日本人技術者を積極採用して、日本の技術の取得を図るなど、日本から海外への技術者流出が目立った。中国からも同様のアプローチがあった。しかし、今、様相が一転し日本の各企業が外国人技術者の確保に積極的になっているのが現状だ。

外国人技術者の確保への動き

ところで、これらどちらかというと、製造現場や販売現場等に従事する人が中心ということになるが、今、外国人の技術者の確保に力を入れている企業も多い。以前は韓国企業が日本の技術者の引き抜きやリマンショック以降のリストラで退職した日本人技術者を積極採用して、日本の技術の取得を図るなど、日本から海外への技術者流出が目立った。中国からも同様のアプローチがあった。しかし、今、様相が一転し日本の各企業が外国人技術者の確保に積極的になっているのが現状だ。

存続発展させる原動力であると共に、継続的な開発が重要なだけに、技術者の採用にあたっては短期的な雇用ではなく長期雇用が必要だ。従ってそれを前提とした採用活動が行われている。すでに高度専門職については、日本での永住権は1年以上の滞在で取得できるなど、政府も長期雇用を前提とした施策を打ち出している。

グローバル戦略視点での人材確保

実際、筆者への相談では、ここ10年で外国人技能実習生制度の活用についての相談はものすごく増えたが、それは別に海外の技術者人材確保の話が出る機会も増えた。筆者の支援先では外国人技術開発力は事業を

単に日本拠点での生産従事者の確保ということだけでなく、日本の拠点でものづくり人材の育成を図って優秀な人材を海外拠点に入れていくことでグローバルでのものづくり力強化につなげるという戦略の一環にしているところが大半だ。また、海外のR&D拠点の人材確保や育成に取り組んでいる企業も多い。

明らかに、人材の確保はグローバル視点で、グローバル戦略も踏まえてどうするかという時代になったというところだ。

先ずは人材流出対策を

ところで、人材確保は極めて重要な経営課題なのだが、それ以前に貴重な人材を流出させている企業もある。とりわけ技術者は一朝一夕で育成することは難しい。貴重な人材を流出させているような企業が明日はない。自社でやりがいをもち、仕事を継続できる環境を作るための大切さを再度認識し、先ずは人材流出対策をすることが大切だ。働き方改革は単にどうやって時短をするかだけではないということだ。最大の経営資源は人であり、そのことを経営者がどれだけ理解し、意識するかがスタートとなる。その上に働き方改革があるということだ。

先ずは人材流出対策を

タイでの工場建設・増築

お任せください!

タイでの**工場建築・増築・設備**に経験豊富な日本人が全力でサポート!

提案力かつ**ローコスト**が強み! 工場内設備・電気設備も一括対応

設計・施工・メンテナンスも一貫して自社社員でフォロー!

お問い合わせはこちら **Tel: 081-991-5078 (杉浦)**
E-mail: sugiura.tcc@tcctecnica.co.th
TCC TECNICA CO.,LTD.
 (本社パトナーニ・支拠点シーラチャ 日本人社員6名)
 122 Moo.20 T.Klongnueng, A.Klongluang,Pathumthani 12120

TCC TECNICA CO.,LTD.
www.tcctecnica.co.th

おかげさまで30年 オフィスの新設、移転、改装なら

オカムラ

Siam Okamura International Co., Ltd.

私たちがオカムラグループはオフィス構築におけるお客様のあらゆる業務をサポートし、デザイン、家具、内装、設備工事、アフターフォローにいたるまで、オフィスづくりのトータルソリューションをご提供いたします。

井上: 084-708-0994 (バンコク)
 津田: 089-060-6248 (チョンブリー)

info@siamokamura.com